

# 平成23年度 「中小企業経営診断シンポジウム」開催のご案内

統一テーマ「経営革新実現への第一歩とは」  
～企業の躍進をサポートする中小企業診断士～

わが国を取り巻く経済状況は、リーマンショック以降、後退していた景気も徐々にではあるが着実に持ち直してきていた折、昨今の円高の影響、さらには3月11日に発生した東日本大震災の影響により、部品調達や電力供給の不足等によって、景気の先行きが不透明な状況となっている。

このような動きの中で、中小企業に対して、経営理念や経営基本方針、さらには経営資源を明確にし、中小企業を取り巻く事業環境なども考慮に入れて、今日的な経営課題に対応した的確で実現可能な経営革新計画の作成、特に計画実現の第一歩となる明確な戦略ビジョンの設定が、重要となっている。

これまでもわれわれ中小企業診断士は、中小企業施策を積極的に活用し、環境変化に中小企業が果敢にチャレンジするためのサポートに際して、より高度な経営診断・助言能力を有するよう強く求められてきている。

そこで、平成23年度の「中小企業経営診断シンポジウム」は、中小企業診断士による中小企業への経営革新支援に関する成功事例やその成果を発表することで、中小企業診断士の知名度ならびに社会的評価の向上、さらには活動分野の拡大を図ることを目的に、「経営革新実現への第一歩とは」～企業の躍進をサポートする中小企業診断士～を統一テーマとして開催する。また、あわせて平成22年度「支部における調査・研究事業報告書」及び「会員グループによる調査研究報告書」の発表を行うことで、中小企業診断士の資質の向上を図ることとする。

## 記

1. 日 時 平成23年11月9日(水) 午前10時30分～午後5時30分
2. 場 所 東京ガーデンパレス 東京都文京区湯島1-7-5
3. 参 加 者
  - ・ 中小企業経営者
  - ・ 中小企業支援機関関係者（中小企業庁、都道府県等中小企業政策部局、支援センター、金融機関、商工会議所、商工会、中央会、商店街連合会等の役職員）
  - ・ 報道メディア
  - ・ 中小企業診断士等
4. 内 容
  - (1) 中小企業診断士による経営革新支援事例に関する論文発表及び審査…… 4編
  - (2) 平成22年度「支部における調査・研究事業報告書」及び「会員グループによる調査研究報告書」の発表…… 4編以上

## 5. 表 彰

- (1) 中小企業診断士による経営革新支援事例に関する論文発表者  
最優秀賞1名、優秀賞3名に対し、副賞として最優秀賞10万円、優秀賞各5万円を贈呈
- (2) 平成22年度「支部における調査・研究事業報告書」及び「会員グループによる調査研究報告書」に関する論文発表者  
入選4編以上に会長賞、副賞として各10万円を贈呈

## 6. 当日スケジュール等

- (1) 中小企業診断士による経営革新支援事例に関する論文発表

・発表者1名が発表論旨を30分にとりまとめた意見の発表を行う。

・発表後に審査委員より質問と講評を行う。

(1)発表者発表……………30分

(2)審査委員講評等……………10分

・タイムスケジュール

13：00～13：40	：	第1時限
13：50～14：30	：	第2時限
14：40～15：20	：	第3時限
15：30～16：10	：	第4時限
16：20～16：50	：	審査委員会
17：00～17：30	：	表彰式

- (2) 平成22年度「支部における調査・研究事業報告書」及び「会員グループによる調査研究報告書」に関する論文発表

・あらかじめ選定した発表者1名が報告書論旨を30分にとりまとめた発表を行う。

(1)発表者発表……………30分

・タイムスケジュール

13：00～17：30	：	発表者発表及び表彰式
-------------	---	------------

※ 詳細なタイムスケジュールについては、現在検討中です。

# 中小企業診断士による経営革新支援 事例に関する論文発表者募集のご案内

## 1. 応募論文の内容

- (1) 未発表のもの
- (2) 統一テーマに即したものであり、かつ以下の要件を備えているもの

### 【論文内容】

- ① すでに記事、論文等で同様な趣旨のものが発表されているものでなく、内容に新規性（応用可能性、発展性）等があるもの
  - ② わかりやすい表現で事例・図表等を用いて、説得力のある内容で書かれているもの
  - ③ 支援に至った経緯、支援の具体的方法や支援内容、成果等が明確に整理されて記載されているもの
- (3) 文体は「～である。」「～した。」とし、引用した第三者の論文、図表等は出典（著者名、書名、発行社名、発行年度、引用ページ）を必ず明記してください。

## 2. 応募論文の提出

- (1) 提出枚数：400字詰め15枚以内（ワープロ原稿 A 4 判40字×30行で5枚以内）とし、枚数には図表を含む。
- (2) 連絡先等：住所、氏名、所属支部、登録番号、連絡先電話番号、FAX 番号、メールアドレスを論文冒頭に明記してください（この部分は、原稿枚数には含みません）。
- (3) 提出先：〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-11 銀松ビル 5F  
（社）中小企業診断協会 シンポジウム係  
TEL：03-3563-0851 FAX：03-3567-5927  
E-メール：news@j-smeca.jp
- (4) 提出期限：平成23年8月15日（月）必着 ※ただし応募論文は、お返ししません。
- (5) 応募制約：平成20・21・22年度のシンポジウムにおいて、中小企業庁長官賞を受賞された方の応募はご遠慮ください。

## 3. 発表者の選定

入選発表者4名の選定は、当協会予備審査委員会において行います。

なお、選定結果は8月下旬～9月上旬に当協会より応募者全員に通知します。

## 4. 発表

- (1) 発表日：平成23年11月9日（水）
- (2) 発表会場：東京ガーデンパレス 東京都文京区湯島1-7-5

なお、発表者には当協会規程による旅費を支給します。

## 5. 発表方法

発表論旨を30分にとりまとめ、意見発表を行っていただきます。

## 6. 表彰

入選論文発表後、入選論文について審査委員会が当日審査し、最優秀賞1編（副賞10万円）、優秀賞3編（副賞各5万円）をそれぞれ選定し、表彰します。なお、共同研究論文については、当日の発表者1名のみが表彰の対象になります。

# ●●● 平成22年度「支部における調査・研究事業報告書」及び「会員グループによる調査研究報告書」に関する論文発表者募集のご案内 ●●●

## 1. 応募資格

平成22年度に「支部における調査・研究事業報告書」もしくは「会員グループによる調査研究報告書」を作成したメンバー。

## 2. 応募論文の提出

- (1) 提出内容：報告書要約版（ワープロ原稿 A4判40字×30行で10枚以内：図表含む）所属支部，当日発表予定者1名の氏名，住所，連絡先電話番号，FAX番号，メールアドレスを要約版原稿の冒頭に明記してください（この部分は，原稿枚数には含みません）。
- (2) 提出先：〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-11 銀松ビル5F  
(社) 中小企業診断協会 シンポジウム係  
TEL：03-3563-0851 FAX：03-3567-5927  
E-メール：news@j-smeca.jp
- (3) 提出期限：平成23年8月1日(月)必着

## 3. 発表者の選定

入選発表者4名以上の選定は，当協会予備審査委員会において行います。  
なお，選定結果は8月下旬～9月上旬に当協会より応募者全員に通知します。

## 4. 発表

- (1) 発表日：平成23年11月9日(水)
- (2) 発表会場：東京ガーデンパレス 東京都文京区湯島1-7-5  
なお，発表者には当協会規程による旅費を支給します。

## 5. 発表方法

あらかじめ平成22年度に「支部における調査・研究事業報告書」もしくは「会員グループによる調査研究報告書」を作成したメンバーで選定した代表者1名に，報告書論旨を30分にとりまとめた発表を行っていただきます。

## 6. 表彰

入選4編以上について，それぞれ会長表彰を行うとともに，副賞として10万円を授与します。